

品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 川上 修
埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号



試験名称	発泡ウレタンの性能試験			
依頼者	会社名：タカラスタンダード株式会社 所在地：大阪府大阪市城東区鳴野東1-2-1			
試験項目	熱伝導率			
試験体	名称 ¹⁾ ：発泡ウレタン 商品名 ¹⁾ ：浴槽・FRP洗い場用断熱材 材質 ¹⁾ ：発泡ウレタン 寸法：199mm×198mm，厚さ25.1mm 密度：33.5kg/m ³			
	注 ¹⁾ 依頼者提出資料による。			
試験方法	JIS A 1412-2 [熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法—第2部：熱流計法（HFM法）] に従って行った。			
試験結果	平均温度 θ_m (°C)	温度差 ΔT (K)	試験体を通過する 熱流密度 q (W/m ²)	熱伝導率 λ [W/(m·K)]
	23.0	19.6	27.84	0.0357
	[備考] —			
試験期間	平成28年 5月17日			
担当者	環境グループ 統括リーダー 主任		高木 亘 安岡 恒 (主担当)	
試験場所	中央試験所			

以下余白

品質性能試験報告書



一般財団法人 建材試験センター
中央試験所長 川上修
埼玉県草加市稲荷5丁目21番20号



試験名称	発泡ウレタンの性能試験			
依頼者	会社名：タカラスタンダード株式会社 所在地：大阪府大阪市城東区鳴野東1-2-1			
試験項目	熱伝導率			
試験体	名称 ¹⁾ ：発泡ウレタン 商品名 ¹⁾ ：タフロア用断熱材 材質 ¹⁾ ：発泡ウレタン 寸法：200 mm × 200 mm, 厚さ 29.9 mm 密度：52.4 kg/m ³			
	注 ¹⁾ 依頼者提出資料による。			
試験方法	JIS A 1412-2 [熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法—第2部：熱流計法 (HFM法)] に従って行った。			
試験結果	平均温度 θ_m (°C)	温度差 ΔT (K)	試験体を通過する 熱流密度 q (W/m ²)	熱伝導率 λ [W/(m·K)]
	23.1	19.7	25.66	0.0389
	[備考] —			
試験期間	平成28年 5月17日			
担当者	環境グループ 統括リーダー 主任		高木 亘 安岡 恒 (主担当)	
試験場所	中央試験所			

以下余白

●浴槽・洗い場 断熱材について

天井 標準装備

天井もしっかり断熱。
※一部の天井は厚みが異なります。(ドーム天井:8mm, ドーム天井端部:2mm, 点検口:15mm)

浴室パネル 標準装備

洗い場 標準装備

洗い場の中も保温材ぎっしり。

表面は磁器タイル
熱伝導率に優れ、お湯をかけるだけでポカポカになる磁器タイルを採用しています。

※上記はアレデンシア プレミアム・アレデンシア・レラージュ・エメロードの場合です。レラージュ ライト・ミーナの場合、洗い場はFRPとなり、保温材はオプションとなります。

断熱窓 オプション

複層ガラスや樹脂サッシなど保温性に優れた断熱窓もご用意しています。

▶ 詳しくはP91へ

断熱風呂フタ 一部標準装備

保温材入りで浴槽内のあたたかさが続きます。
※レラージュ・レラージュ ライト・エメロード・ミーナはオプションとなります。

▶ 詳しくはP90へ

高断熱浴槽 一部標準装備

お湯が冷めにくいから、次に入浴する人も快適。追焚きの回数も減るので経済的です。
※ミーナはオプションとなります。

▶ 詳しくはP90へ



※写真はアレデンシアです。
※保温材の色(オレンジ)はイメージです。

②タフロア断熱材:工場部材内に発泡
(日本パフテム:FF1575-40R)

①浴槽断熱材:工場発泡吹きつけ
(日本パフテム:FF5532-18R)